

# VPDを知って、子どもを守ろう！

## ～ワクチンで防げる病気～

(2020.10.1)

VPDとはVaccine(ワクチンで) Preventable(防げる) Disease(病気)のことです。最近、水痘・B型肝炎に引き続き、ロタウイルスワクチンが定期接種となり、無料で接種できるようになりました。しかし、インフルエンザやおたくふかぜは、まだ任意接種(有料)のままです。定期接種と任意接種は、法律上の区分であり、予防接種としての重要度には変わりありません。

おたふくかぜは、後遺症の難聴がまれではありません。インフルエンザも子どもでは中耳炎や肺炎を起こしやすく、時に重症となります。また小学生以降での百日咳を予防する3種混合ワクチンも重要です。できるだけ接種するようにしましょう。

**定期接種:**ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、4種混合、BCG、

MR(麻しん・風しん)、水痘、日本脳炎、2種混合、子宮頸がん

### 任意接種ワクチンと接種時期

おたふくかぜ：1歳時(MR・水痘ワクチンと同時に)。3年後に2回目。

インフルエンザ：生後6ヵ月から、毎年2回、10月～12月。

3種混合：小学校入学前(11歳時、2種混合の替わりに)



ハピネスこどもクリニック 予約 848-9186